

考える会
入会受付中！！
年会費 1,000円

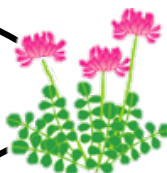


手話通訳&要約筆記
&ヒアリンググループ付き
★講演会は非会員の方も
参加できます。



埼玉の聴覚障害教育を考える会 定期総会&講演会 5/14(土)

参加費
会員：無料
非会員：700円



第24回 定期総会
&講演会

令和4年5月14日(土)

会場：埼玉県障害者交流センター
ホール

(最寄駅 さいたま新都心駅 送迎バス
を運行)

総会→13:00~13:30

講演→14:00~16:00

保育あり

保育代 こども1人100円
保育希望者は5月7日(土)までに
事務局まで

講演会「デフフッドの視点を踏まえた授業とは何なのか」

講師：棚田 茂 氏 (ろう者) 埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園教頭

戸田 康之 氏 (ろう者) 埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園教諭

松村 佳実 氏 (ろう者) 埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園教諭

「デフフッド」という言葉をご存知でしょうか。これは「ろうであること」という概念です。国語、算数、社会などの授業では、教科書を使います。当然ですが、その教科書にはろう者に関することは書かれていません。教科書を作るのは聴者なので、ろうに関する情報は載っていないのです。そこで、私たちは、ろうの世界や歴史など、ろうの子どもたちが学ぶべきことを教科書の内容に盛り込みながら授業を行うことに取り組んできました。そして、以前から大宮ろう学園と坂戸ろう学園では、これまで個人レベルで取り入れていた授業づくりについて、学校全体で取り組もうという試みであり、デフフッドとの視点を大切にしようというものを取り入れ、ろうの子どもたちが学ぶべき内容を盛り込んだ授業を始めています。この講演会をきっかけに「デフフッド」という言葉を知っていただき、その意味をともに全国に広げていきましょう。

今回は事前申し込み制とします。

【氏名・所属・連絡先(TEL/FAX/メールアドレス)・ろう者/難聴者/聴者】

申込先：埼玉の聴覚障害教育を考える会事務局
埼玉県聴覚障害者協会事務所
F/048-825-0774
Mail/ kangaerukai@sai-deaf.org

新型コロナウイルス感染防止について、以下の対応・対策を行います。
当日は、マスクを必ず着用してください。手指消毒用のアルコールを準備いたしますので、入場時等は必ずにご使用ください。会場の換気実施にご協力ください。